

別記
第3号様式

京都府教育委員会教育長 様

令和 6年 3月 1日

コミュニティ名	臨床心理学的視点から 効果的支援を考える会
代表者所属名	亀岡市立大成中学校
代表者職・氏名	教諭 植松 美香

京都府若手教職員学び合いのコミュニティ育成支援事業報告書

次のとおり報告します。

1 コミュニティ名

臨床心理学的視点から効果的支援を考える会

2 研究テーマ

配慮を要する子どもたちへの心理学的アプローチによる支援の検討

3 研究の目的

教育現場に活かせる心理学的アプローチを検討することによって、配慮を要する子どもたちへの効果的な支援について考える。

4 研究の成果と課題

心理学的アプローチがどのように教育的現場に活かせるのかについて、既存の研究データを整理しまとめる。システマティックレビューという手法を用いることにより、子ども・教員等、現場の負担なく課題を解明することができる。その結果をもとに配慮を要する子どもたちへの効果的な支援につなげる。

5 研究成果の波及方法

それぞれの教員が所属校で、研究活動を通して得た知見を活かして実践を行う。それによって得た経験や課題点を研究後も共有し、発展できる手立てをそれぞれ探っていく。

また、上記の事を踏まえて勤務校での校内研修や、地域研修等で研究結果を発表したり、研究活動を通して明らかになったことを文章にまとめ発信したりなどして、心理学的アプローチが教育現場に与える効果について、多くの教職員が見聞を広める機会を持つ。

6 研究（活動）実績

年月日	研究（活動）内容（具体的に記入）	活動場所
2023.7.25	今後の予定について打ち合わせ 興味のある分野やキーワードの交流	兵庫教育大学 神戸キャンパス
2023.8.23	レビュー論文を調べる・読む、情報交流 学会等の報告・情報交流	以下、同上
2023.9.28	学会等の報告・書籍等の情報交流	
2023.11.21	論文検索条件の検討、情報交流	
2023.12～ 2024.2 (隔週実施)	論文選択（スクリーニング）、情報交流	
2024.2.22	若手教職員学び合いのコミュニティ育成支援事業に係る成果報告会	総合教育センター
2024.2.27	成果報告会の報告、次年度へ向けて	